

---

2022年度 第4回 郵博 特別切手コレクション展

# 第5回いずみ展

展示作品解説パンフレット



主催：郵政博物館、特定非営利活動法人郵趣振興協会

展示団体：いずみ切手研究会

後援：無料世界切手カタログ・スタンペディア株式会社

郵政博物館における展示期間

2023年2月4日（土）10:00-17:30

2023年2月5日（日）10:00-17:30

2月4日（土）は設営完了し次第の開場となります

---

## ご挨拶

昨年2022年は会創立60周年でした。1962(昭和37)年に初代会長 北上健の下、練馬の地に収集家が集い、情報交換と収集品の交換入手を目的に打って月一回の例会を継続しております。ちなみに、地元石神井池に因み、いずみ切手研究会と命名致しました。

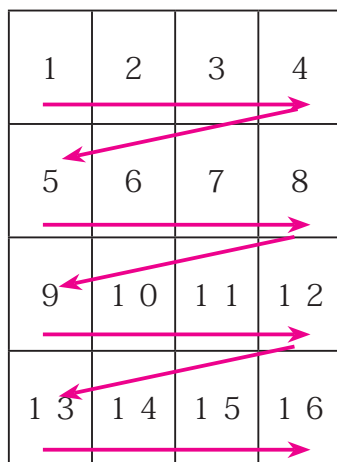
今回も会員各自が腕を揮った作品の数々です。ぜひお楽しみ頂ければ幸いです。

いずみ切手研究会会長 長野行洋

### 切手コレクションの観覧順序

切手コレクションは、「展示リーフ」という用紙に整理されて展示されています。この「展示リーフ」は16枚ごとにパネルに収められ、各パネルで右図の順に展示されています。従って、各パネルの展示リーフは、上段から順に、左から右へとご覧ください。

なお、切手コレクションの整理方法には様々なやり方がありますが、この展示方法は、分かりやすさ・コストなどの点で現在最も普及している方法で、欧米だけでなく、アジア、オセアニア、中近東、アフリカの各国で広く同様の方法が採用されています。



## 展示作品一覧

- |    |                     |        |
|----|---------------------|--------|
| 1  | 切手で作る大人の魔方陣 (3)     | 野口 喜義  |
| 2  | 国体・連刷 (2)           | 長野 行洋  |
| 3  | 赤二アラカルト (1)         | 長野 行洋  |
| 4  | 震災切手 (3)            | 濱谷 彰彦  |
| 5  | 消印上の局名と国名 (3)       | 片山 七三雄 |
| 6  | お年玉 (1)             | 山田 克興  |
| 7  | 外地：日本統治時代の離島の郵便 (1) | 山田 克興  |
| 8  | 朝鮮・韓国の丸一型日付印 (3)    | 永富 功   |
| 9  | 高崎局の標語機械印 (2)       | 森下 幹夫  |
| 10 | 鉄道郵便印 (4)           | 渡会 一裕  |
| 11 | 15人の郵趣家たち (1)       | 近辻 喜一  |
| 12 | 練馬 (2)              | 吉田 敬   |

STAMP EXHIBITION

STAMPEX  
JAPAN

2023



# STAMPEX JAPAN 2023

25TH- 27TH MARCH  
NATIONAL PHILATELIC EXHIBITION

AT THE POSTAL MUSEUM JAPAN  
TOKYO SKYTREE TOWN "SORAMACHI"



特設非営利活動法人



<http://kitte.com/stampex2023>